



調査
調査対象：津別中学校、北光中学校の1・
(アンケート回答者139名)
主な調査内容：林業へのイメージ調査
将来つきたい職の系統調査

オホーツク 網走 美幌

北見支社 千090-8655
北見市幸町1丁目2番17
▷報道 0157-24-4456
FAX25-7980

Eメール
kitami@hokkaido-np.co.jp
▷広告・販売 24-4455

網走支局 千093-0018
網走市南8条西2丁目
0152-44-7211
FAX45-0022

美幌支局 千092-0050
美幌町大通北4丁目
0152-73-2018
FAX72-3794

遠軽支局 千099-0404
遠軽町大通北2丁目
0158-42-2211
FAX42-5575

紋別支局 千094-0015
紋別市花園町2丁目
0158-24-2100
FAX24-7349

地元の自然や農林業調べた！

「つべつ学」成果発表会

津別高1年 水道水の研究も

【津別】津別高（太田徹校長）1年生を対象とした郷土学習「つべつ学」で学んだり調べたりしたことを発表する「成果発表会」が21日、同校で行われた。生徒21人が身の回りで感じた素朴な疑問を調べたり、町が抱える課題解決に向けた提言をまとめ発表した。「つべつ学」は町民や町生徒たち自身で調べ上げた調査報告や提言が出た「つべつ学」の成果発表会。

内の企業、役場の協力を得て地元の自然や歴史、産業などについて学ぶ授業。学年に合わせ「つべつ学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」があり、この日は、1年時のテーマである自然、基幹産業（農業、林業）に沿って発表した。久保夢月さん（16）、高橋賢斗さん（16）、千葉柚奈さん（16）、森田天琉さん（16）のグループは「なぜ津別の水はおいしいのか」をテーマに発表。津別町内と北見市内の水道水の含有成分を

調べ、1リットル当たりの有機物の量が、津別は北見の2分の1以下だったとしたほか、硬度については津別は北見の3分の2程度だったと報告。「渋み、苦み、酸味がいずれも北見より少な

く、おいしいのではないかと、この結論を得た。このほか津別の基幹産業である林業や酪農振興策、地産地消を増やすための提言をした。

（青山秀行）